

第31回青少年文化体験フェスタ開催される



青少年文化体験フェスタ会場入口

令和5年7月1日(土)、狭山台小学校に於いて、狭山台小・新狭山小・堀兼小・富士見小・奥富小の5校の児童を対象とした第31回青少年文化体験フェスタが開催されました。開催にあたり、指導団体講師の皆さん、スタッフ、安全協会の方々など多くの皆さんにご協力頂きました。今年度も、昨年同様、中学生ボランティアとPTAボランティアの要請、来賓の招待は行いませんでした。

対象の5校の校長先生には事前にフェスタの目的や大まかな内容を説明し、募集用紙の配布や回収にご協力頂きました。特に、狭山台小学校には準備段階から当日まで全面的に協力頂き、大変お世話になりました。

今年度は、手織り機で布を織ろう(午前、午後の2講座)・おこを弾いてみよう・フラダンスを踊ろう・かるたで遊ぼう・日本舞踊のおけいこ・オカリナの演奏・いけばな・世界のことばで遊ぼうの9講座が開かれました。各講座とも、子ども達が興味を持って楽しく体験出来るように、指導内容に工夫がなされ、分かりやすく丁寧に指導して頂きました。どの講座の子ども達も真剣に、また楽しそうに活動している姿が印象的でした。子ども達は普段学校や家庭では体験できない貴重な文化体験が出来たことと思います。



かるたで遊ぼう

学級閉鎖、体調不良などでキャンセルがあり、当日の参加者は74名でした。少ない人数で余裕を持って対応出来る、スタッフの仕事も余裕があるなど、小規模開催の良い面もありますが、やはり参加者が少ないのは残念に思います。多くの子ども達にさまざまな文化体験を提供するには、体験講座数を増やすことが必要になります。来年度は募集対象エリアの見直しも含め、体験希望者減少への対策を考えていきたいと思っています。

青少年文化体験フェスタ実行委員長 張替 絹子

第9回智光山公園 わくわく公園まつり に参加して

私達ラ・フォーレ アンサンブルは、フルート・サクソ・ジャンベ・ギター・ボーカル男女2名で構成されています。11月4日・5日に開催された「わくわく公園まつり」は、10月22日に文化祭が終わり楽しみにしていた舞台です。私達は11月4日(土)11時45分よりメインステージで25分間の演奏をしました。演奏曲は「思い出の渚」「あなたの心に」「ラブユー東京」「誰もいない海」「さよならはダンスの後に」「夢の中へ」皆さん知っているものばかりです。



14時からサブステージに於いて40分ほど演奏です。自分達でアンプ・マイクなど持参して演奏をしました。メインステージの音楽等がサブステージでもよく聞こえるので、メインステージが終了するのを待って始めました。お客様にもとても喜んでもらいました。いつもは寒さを心配していましたが、逆に暑くて大変でした。

私達の演奏終了後は、メインゲスト「ダイヤモンドユカイ」さんが、メインステージで始まりましたので、お客さんはそちらに移動で忙しかった事でしょう。でもそのおかげで私達の演奏も沢山の方に聞いてもらえて嬉しかったです。これからも智光山公園での演奏がいつまでも出来る事を願っています。

私たちの演奏終了後は、メインゲスト「ダイヤモンドユカイ」さんが、メインステージで始まりましたので、お客さんはそちらに移動で忙しかった事でしょう。でもそのおかげで私達の演奏も沢山の方に聞いてもらえて嬉しかったです。これから智光山公園での演奏がいつまでも出来る事を願っています。

さて、まだ11月は2回ほど、12月クリスマスは4回ほど演奏依頼が来ています。コロナ禍が終わり嬉しい悲鳴ですが、ボランティア演奏をこれからも続けて行きたいと思っています。

ラ・フォーレ アンサンブル 高橋登希子